

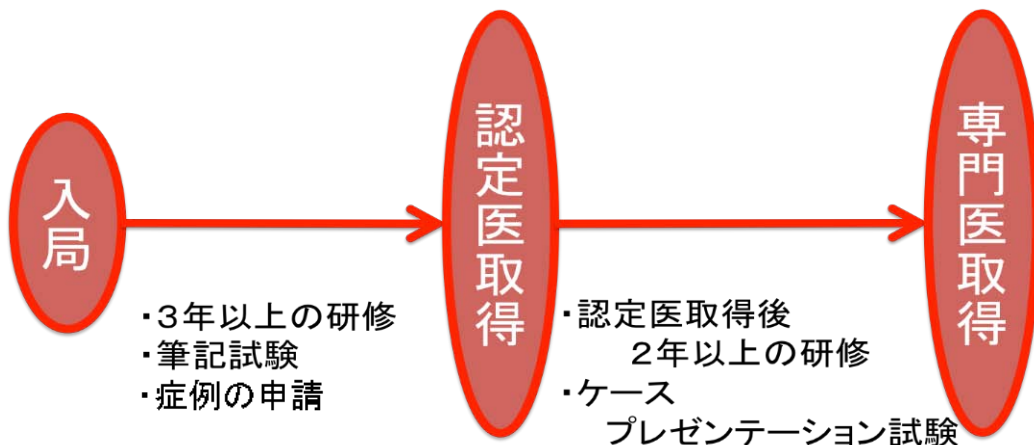
## 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野

# 「我々と一緒に働いてみませんか？」

中年以降の日本人の歯周疾患の有病率は80%にも及びますが、自覚症状がないため半数近くが治療を受けていません。良質な歯周治療が出来る専門医を養成することによって、このような状況を改善することは大きな使命と考えます。福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野では教授・坂上竜資を中心として歯周病の正しい知識を広めるための地域活動、新しい治療法開発のための基礎研究などを通して、人々の健康に寄与できるように日々努力しております。



本分野では、若手歯科医師の育成に力を入れています。具体的には、卒後臨床研修医・大学院生・医局員に対して歯周病学会認定医取得のための指導を行っています。認定医を取得するためには歯周病学会の正会員として3年以上所属し、さらに、歯周病学会の定める研修施設において**3年以上**の歯周病学に関する研修と臨床経験を積むことが必要です。本分野はその研修施設に認定されており、口腔内写真の撮影方法・デンタル全顎法の撮影などの基礎資料採集から歯周外科・メンテナンスまでの歯周治療を系統的に指導しており、医局から多くの歯周病学会認定医と専門医を輩出してきました。



また、研究活動にも力を入れており、大学院生を中心とした基礎研究の他、医局員が中心となって臨床研究も行って、学会発表と論文作成を行っています。症例に応じてよく考え、エビデンスに基づいた医療を提供できる歯科医師の育成を目指しています。まずは、1年間の臨床研修、次に大学院への進学をお勧めしています。大学院在学中に認定医を取得し、さらに学位取得が可能です。